

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-A-13-0002_改1
提出年月日	2021年5月13日

工事計画に係る説明資料

浸水防護施設のうち内郭浸水防護設備

(本文)

2021年5月

東北電力株式会社

申請範囲

今回の申請範囲は、女川原子力発電所第2号機の次の部分であります。

8.5 浸水防護施設

8.5.2 内郭浸水防護設備

8.5.2 内郭浸水防護設備

(1) 防水区画構造物

			変更前	変更後
名 称				SGTS ヒータユニット(A)室 浸水防止水密扉
種 類		—		片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2280*
	横	mm		1235*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 22.50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	RHR Hx(A)室-RHR Hx(B)室 浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		2090*
		横	mm		950*
	パ ネ ル	た て	mm		2172*
		横	mm		1020*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	原子炉建屋浸水防止水密扉 (No. 3)
種類		—		片開き扉
主要寸法	たて	mm		1360*
	横	mm		925*
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		—
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 0. P. -8. 10
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	LPCS ポンプ室浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2060*
	横	mm		1060*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	HPCS ポンプ室浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2076*
	横	mm		1186*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 0. P. -8. 10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	RHR ポンプ(B)室浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2076*
	横	mm		1186*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	RHR ポンプ(A)室浸水防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2060*
	横	mm		1060*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	RHR ポンプ(C)室-共通通路 浸水防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2076*
	横	mm		1186*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 0. P. -8. 10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	FPMUW ポンプ室 浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2040*
	横	mm		1050*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 0. P. -8. 10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	RCIC タービンポンプ室- 共通通路浸水防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2060*
	横	mm		1060*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	HECW 冷凍機(B)(D)室 - HECW 冷凍機(A)(C)室浸水防止水密扉
種類		—		片開き扉
主要寸法	たて	mm		2020*
	横	mm		1810*
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 24. 80
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称					制御建屋共通エリア浸水防止 水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		2090*
		横	mm		1210*
	パ ネ ル	た て	mm		2707*
		横	mm		490*
	上 部 パ ネ ル	た て	mm		417*
		横	mm		1430*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 23. 60
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	D/G(B)室 - D/G(HPCS)室 浸水防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2090*
	横	mm		1100*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		-
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	区分ⅢHPCS 電気品室 - 区分Ⅱ非常用電気品室浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		3050*
		横	mm		2434*
	小 扉	た て	mm		2120*
		横	mm		1115*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. 6.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	RCW Hx(A)(C)室- 共通通路浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		3530*
		横	mm		3060*
小 扉	た て	mm	2060*		
	横	mm	1060*		
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	HPCW Hx 室浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		3530*
		横	mm		3060*
	小 扉	た て	mm		2060*
		横	mm		1060*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

				変更前	変更後
名 称					HPCW Hx 室-RCW Hx(B)(D)室 浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		3530*
		横	mm		3060*
	小 扉	た て	mm		2060*
		横	mm		1060*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. -8.10
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	補助ボイラー建屋連絡階段 管理区域外伝播防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2080*
	横	mm		1060*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		制御建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	計測制御電源室(B) 浸水防止水密扉 (No. 1)
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		2800*
		横	mm		2380*
	小 扉	た て	mm		2100*
		横	mm		1310*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O.P. 8.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	計測制御電源室(B) 浸水防止水密扉 (No. 2)
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2020*
	横	mm		1100*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		制御建屋 O.P. 8.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

				変更前	変更後
名 称					RSS 盤室浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主要寸法	扉体	た て	mm		2650*
		横	mm		2280*
	小扉	た て	mm		2100*
		横	mm		1310*
材料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O.P. 8.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 *：公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	計測制御電源室(A)-常用および 共通 M/C・P/C 室 浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		2750*
		横	mm		2480*
	小 扉	た て	mm		2100*
		横	mm		1310*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O. P. 8. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

				変更前	変更後	
名		称		—	制御建屋空調機械(A)室- 制御建屋空調機械(B)室 浸水防止水密扉(No. 1)	
種	類	—			片開き扉	
主要寸法	た	て	mm		2060*	
	横		mm		1060*	
材料	扉	板	—		SS400	
	芯	材	—		SS400	
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—	
	設	置	床		m	制御建屋 O.P. 1. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号				—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ				—	—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	250V 直流主母線盤室- 制御建屋空調機械(B)室 浸水防止水密扉
種類	類	—		片開き扉
主要寸法	たて	mm		2460*
	横	mm		1360*
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		制御建屋 O.P. 1.50
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	ISI 室浸水防止水密扉
種 類		-		片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2365*
	横	mm		1400*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 1. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後	
名称			—	制御建屋空調機械(A)室- 制御建屋空調機械(B)室 浸水防止水密扉(No. 2)	
種	類	—		片開き扉	
主要寸法	た	て		mm	2360*
	横			mm	1360*
材料	扉	板		—	SS400
	芯	材		—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			m	制御建屋 O.P. 1.50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	燃料移送ポンプ(H)室 - 燃料移送ポンプ(A)室浸水防止水密扉
種 類		—		片開き扉
主要寸法	た て	mm		1990*
	横	mm		990*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 (ライン名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O.P. 9.50m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	燃料移送ポンプ(A)室 - 燃料移送ポンプ(B)室浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主要寸法	た て	mm		1990*
	横	mm		990*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O. P. 9.50m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称			-	RSW ポンプ (A) (C) 室-TSW ポンプ室 浸水防止水密扉	
種	類	-		片開き扉	
主要寸法	た	て		mm	2105*
	横			mm	1110*
材料	扉	板		-	SS400
	芯	材		-	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			-	-
	設 置 床			m	海水ポンプ室 O.P. 3.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			-	-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			m	-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	HPSW ポンプ室 浸水防止水密扉
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2107*
	横	mm		1110*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		海水ポンプ室 O.P. 3.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	m		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	TSW ポンプ室-RSW ポンプ(B)(D)室 浸水防止水密扉
種 類		-		片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2110*
	横	mm		1110*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		海水ポンプ室 O.P. 3.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	m		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			-	RW 電気品室(B) 浸水防止水密扉
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1980*
	横	mm		1110*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			-	北西階段室管理区域外伝播防止 水密扉
種類		-		片開き扉
主要寸法	たて	mm		1340*
	横	mm		900*
材料	扉板	-		SS400
	芯材	-		-
取付箇所	系統名 (ライン名)	-		-
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢水防護上の 区画番号	-		-
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名 称			—	原子炉建屋管理区域外伝播 防止水密扉(No. 3)
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1970*
	横	mm		1300*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

				変更前	変更後
名 称					RW 制御室管理区域外伝播防止 水密扉
種 類		—			片開き扉
主要寸法	扉体	た て	mm		2040*
		横	mm		1050*
	パネル	た て	mm		2078*
		横	mm		716*
	上部パネル	た て	mm		863*
		横	mm		1822*
材料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		—
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			-	原子炉建屋管理区域外伝播防止水密扉(No. 1)
種類		-		片開き扉
主要寸法	たて	mm		2310*
	横	mm		1345*
材料	扉板	-		SS400
	芯材	-		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	-		-
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢水防護上の 区画番号	-		-
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	原子炉建屋管理区域外伝播防止 水密扉 (No. 2)
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm		4600*
		横	mm		4950*
小 扉	た て	mm	1880*		
		横	mm		1129*
材 料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	制御建屋管理区域外 伝播防止水密扉 (No. 1)
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2332*
	横	mm		1510*
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 15. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 公称値を示す。

				変 更 前	変 更 後
名 称					タービン建屋管理区域外 伝播防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主 要 寸 法	扉 体	た て	mm	—	2110*
		横	mm		1000*
	パネル①	た て	mm		2120*
		横	mm		1090*
	パネル②	た て	mm		2120*
		横	mm		1095*
	上 部 パネル①	た て	mm		725*
		横	mm		1010*
	上 部 パネル②	た て	mm		725*
		横	mm		1090*
	上 部 パネル③	た て	mm		725*
		横	mm		1095*
材 料	扉 板		—	SS400	
	芯 材		—	SS400	
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—	—	
	設 置 床		m	タービン建屋 O. P. O. 80	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—	—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—	—	

注記 * : 公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称			—	主排気ダクト連絡トレンチ (2T-5)管理区域外伝播防止 水密扉	
種	類	—		片開き扉	
主要寸法	た	て		mm	2310*
	横			mm	1345*
材料	扉	板		—	SS400
	芯	材		—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			m	原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	原子炉建屋浸水防止水密扉 (No. 4)
種 類	—			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		1360*
	横	mm		925*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 2. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	燃料移送ポンプ(A)室浸水防止 水密扉
種 類	—			片開き扉
主要寸法	た て	mm		1384*
	横	mm		934*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 (ライン名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O. P. 9.50m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	燃料移送ポンプ(B)室浸水防止 水密扉
種 類	—			片開き扉
主要寸法	た て	mm		1384*
	横	mm		934*
材 料	扉 板	—		SS400
	芯 材	—		SS400
取付箇所	系 統 名 (ライン名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O. P. 9.50m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *：公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	R-01 階段浸水防止堰 (地上3階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O. P. 33. 20
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O. P. 33. 20mからの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	R-02 階段浸水防止堰 (地上3階)
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 33. 20
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : O. P. 33. 20m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	R-01 階段浸水防止堰 (地上2階)	
種 類		—		堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 22. 50	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	FCS 再結合装置(A)室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 22. 50	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変更前	変更後	
名 称			—	FCS 再結合装置(B)室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主要寸法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	—
	設 置 床	m		—	原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	—

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	R-02 階段浸水防止堰 (地上2階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名		称		—	SGTS ヒータユニット(B)室 浸水防止堰
種		類			堰
主 要 寸 法	高	さ	mm		400 以上*
	材 料		堰		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名		称		—	CAMS ラック(B)室浸水防止堰
種		類			堰
主 要 寸 法	高	さ	mm		400 以上*
	材 料		堰		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : 0. P. 22. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	SGTS ヒータユニット(A)室 浸水防止堰
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称				CAMS ラック (A) 室浸水防止堰
種 類		—		堰
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*
材 料	堰	—	—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : 0. P. 22. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	SGTS フィルタユニット室 浸水防止堰
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 22. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : 0. P. 22. 50m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	R-01 階段浸水防止堰 (地上1階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O.P. 15.00m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	R-02 階段浸水防止堰 (地上1階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 15.00
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O.P. 15.00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	バルブ(B)室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 15. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. 15. 00m からの高さ。

			変更前	変更後	
名 称			—	バルブ(A)室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主要寸法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	—
	設 置 床	m		—	原子炉建屋 O. P. 15. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	—

注記 * : O. P. 15. 00m からの高さ。

				変更前	変更後		
名		称		—	FPC ポンプ室浸水防止堰		
種		類			堰		
主要 寸法	高	さ	mm		400 以上*		
	材		堰		—	SS400	
取 付 箇 所	系		統		名	—	
	(ラ		イ	ン	
)				—		
	設		置		床	m	原子炉建屋 O.P. 15.00
溢		水	防	護	上	の	—
区		画	番	号			—
溢		水	防	護	上	の	—
配		慮	が	必	要	な	高
さ							

注記 * : O.P. 15.00m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	R-01 階段浸水防止堰 (地下1階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 6.00
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O.P. 6.00m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	R-02 階段浸水防止堰 (地下1階)
種類		—		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O.P. 6.00
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		

注記 * : O.P. 6.00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	MS トンネル室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 6. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O.P. 6. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	RCIC MCC 室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 6. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O.P. 6. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	TIP 駆動装置室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 6. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O.P. 6. 00m からの高さ。

			変更前	変更後	
名 称			—	復水補給水ポンプ室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主要寸法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	—
	設 置 床	m		—	原子炉建屋 O.P. -0.80
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	—

注記 * : O.P. -0.80m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称				CUW 配管・バルブ室浸水防止堰
種 類		—		堰
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*
材 料	堰	—	—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. -0.80
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : O. P. -0.80m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名		称		-	原子炉補機(A)室送風機室 - 原子炉補機(HPCS)室送風機室 浸水防止堰
種	類	-			堰
主 要 寸 法	高	さ	mm		400 以上*
材 料	堰		-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-			-
	設 置 床	m			原子炉建屋 O. P. 24. 80
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-			-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-			-

注記 * : 0. P. 24. 80m からの高さ。

			変更前	変更後
名		称	-	原子炉補機(HPCS)室送風機室 - 原子炉補機(B)室送風機室および送風機エリア浸水防止堰
種	類	-		堰
主要寸法	高さ	mm		400 以上*
材料	堰	-		SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 24. 80
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 * : 0. P. 24. 80m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	2F 通路浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. 24. 80	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. 24. 80m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名		称		—	区分 I・III 非常用 D/G 制御盤室 浸水防止堰
種		類			堰
主 要 寸 法	高	さ	mm		400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		原子炉建屋 O. P. 15. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : 0. P. 15. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	D/G 補機(A)室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O.P. 6. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O.P. 6. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	区分ⅢHPCS 電気品室浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)			—	—
	設 置 床			m	原子炉建屋 O.P. 6. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号			—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ			—	—

注記 * : O.P. 6. 00m からの高さ。

			変更前	変更後	
名 称			—	静止型 PLR ポンプ電源装置室 浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主要寸法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. -0.80	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. -0.80m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	IA・SA 室および通路浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		原子炉建屋 O. P. -0.80	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. -0.80m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	区分 I ケーブル処理室 浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 19. 50	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : O. P. 19. 50m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称				常用系ケーブル処理室 浸水防止堰(No. 2)
種 類		—		堰
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*
材 料	堰	—	—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 19. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : O. P. 19. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	常用系ケーブル処理室 浸水防止堰(No. 1)
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O. P. 19. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : O. P. 19. 50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰(No. 3)
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		タービン建屋 O. P. 15. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : 0. P. 15. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰(No. 4)	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		タービン建屋 O. P. 15. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : 0. P. 15. 00m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰(No. 2)
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		タービン建屋 O. P. 15. 00
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : 0. P. 15. 00m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	タービン建屋管理区域外 伝播防止堰(No. 1)	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		400 以上*	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	
	設 置 床	m		タービン建屋 O. P. 15. 00	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—			

注記 * : 0. P. 15. 00m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名 称				—	HNCW 冷凍機・ポンプ室 管理区域外伝播防止堰
種 類		—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm			400 以上*
材 料	堰		—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		タービン建屋 O.P. 7.60
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		

注記 * : O.P. 7.60m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	CAMS (A) 室空調機浸水防止堰
種 類	—			堰
主 要 寸 法	高 さ	mm		400*以上
材 料	堰			SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋 O. P. 22. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	CAMS(B)室空調機浸水防止堰
種 類		—		堰
主 要 寸 法	高 さ	mm		400*以上
材 料	堰	—		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		原子炉建屋 O. P. 22. 50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 * : O. P. 22. 50m からの高さ。

			変 更 前	変 更 後	
名 称			—	中央制御室再循環フィルタ装置 浸水防止堰	
種 類	—			堰	
主 要 寸 法	高 さ	mm		700*以上	
材 料	堰			—	SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—	—
	設 置 床	—		—	制御建屋 O.P. 1.50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	—

注記 * : O.P. 1.50m からの高さ。

				変 更 前	変 更 後
名		称		—	ハッチ上部スペース浸水防止堰
種		類			堰
主 要 寸 法	高	さ	mm		400 以上*
	材 料		堰		—
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O. P. 19. 50
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 * : O. P. 19. 50m からの高さ。

			変更前	変更後
名称			—	原子炉建屋浸水防止水密扉 (No. 2)
種類	—	片開き扉		
主要寸法	たて	mm		2080* ¹
	横	mm		1350* ¹
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O. P. 14. 00* ²
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			—	原子炉建屋浸水防止水密扉 (No. 1)
種類	—	片開き扉		
主要寸法	たて	mm		2080* ¹
	横	mm		1350* ¹
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		原子炉建屋 O. P. 14. 00* ²
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			—	制御建屋浸水防止水密扉 (No. 3)
種類	—	片開き扉		
主要寸法	たて	mm		2077*1
	横	mm		1702*1
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		制御建屋 O. P. 14. 00*2
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名 称			-	制御建屋浸水防止水密扉 (No. 1)
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2037*1
	横	mm		1406*1
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 18.50*2
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			-	制御建屋浸水防止水密扉 (No. 2)
種類		-		片開き扉
主要寸法	たて	mm		2137*1
	横	mm		1402*1
材料	扉板	-		SS400
	芯材	-		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	-		-
	設置床	m		制御建屋 O. P. 14. 00*2
	溢水防護上の 区画番号	-		-
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	-		-

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い，牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし，地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			-	計測制御電源室(B) 浸水防止水密扉(No. 3)
種類		-		片開き扉
主要寸法	たて	mm		2139*1
	横	mm		1459*1
材料	扉板	-		SS400
	芯材	-		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	-		-
	設置床	m		制御建屋 O.P. 7.00*2
	溢水防護上の 区画番号	-		-
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	-		-

注記 *1: 公称値を示す。

*2: 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			—	制御建屋空調機械(A)室 浸水防止水密扉
種類	—	片開き扉		
主要寸法	たて	mm		2086*1
	横	mm		1017*1
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		制御建屋 O.P. 0.50*2
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後	
名称			-	制御建屋空調機械(B)室 浸水防止水密扉	
種類		-		片開き扉	
主要寸法	た	て		mm	2101* ¹
	横			mm	1086* ¹
材料	扉	板		-	SS400
	芯	材		-	SS400
取付箇所	系 (ライン名) 統 名			-	-
	設 置 床			m	制御建屋 O.P. 0.50* ²
	溢水防護上の 区画番号			-	-
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ			-	-

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

				変更前	変更後
名 称					第2号機 MCR 浸水防止水密扉
種 類		—			片開き扉
主要寸法	扉体	た て	mm		2600* ¹
		横	mm		2030* ¹
	小扉	た て	mm		2200* ¹
		横	mm		1044* ¹
材料	扉 板		—		SS400
	芯 材		—		—
取付箇所	系 統 名 (ラ イ ン 名)		—		—
	設 置 床		m		制御建屋 O.P. 22.50* ²
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名称			—	制御建屋浸水防止水密扉 (No. 4)
種類	—	片開き扉		
主要寸法	たて	mm		1960*1
	横	mm		945*1
材料	扉板	—		SS400
	芯材	—		SS400
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		—
	設置床	m		制御建屋 O. P. 14. 00*2
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変更前	変更後
名 称			-	制御建屋浸水防止水密扉 (No. 5)
種 類	-			片開き扉
主 要 寸 法	た て	mm		2012* ¹
	横	mm		1962* ¹
材 料	扉 板	-		SS400
	芯 材	-		SS400
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	-		-
	設 置 床	m		制御建屋 O. P. 14. 00* ²
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い，牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし，地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	地下軽油タンク燃料移送ポンプ室アクセス用浸水防止蓋 (No. 1)
種 類		—		浸水防止蓋
主 要 寸 法	た て	mm		1336*1
	横	mm		1070*1
	厚 さ	mm		15.35 以上 (16*1)
材 料		—		SUS304
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O.P. 13.80m*2
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	地下軽油タンク燃料移送ポンプ室アクセス用浸水防止蓋 (No. 2)
種 類		—		浸水防止蓋
主要寸法	た て	mm		1336*1
	横	mm		1070*1
	厚 さ	mm		15.35 以上 (16*1)
材 料		—		SUS304
取付箇所	系 統 名 (ライン名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O.P. 13.80m*2
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				地下軽油タンク機器搬出入用 浸水防止蓋
種 類	—			浸水防止蓋
主 要 寸 法	た て	mm		1336*1
	横	mm		1030*1
	厚 さ	mm		16.0 以上 (16*1)
材 料		—	—	SUS304
取 付 箇 所	系 統 名 (ラ イ ン 名)	—		—
	設 置 床	—		軽油タンク室 O.P. 13.80m*2
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 *1：公称値を示す。

*2：平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い、牡鹿半島全体で約 1 m の地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし、地盤沈下量を考慮した高さを示す。

			変 更 前	変 更 後	
名		称	—	第 2 号機海水ポンプ室 浸水防止壁	
種		類		—	浸水防止壁
主要 寸法	天	端 高 さ		m	O. P. +14. 4*1, *2
材 料	浸 水 防 止 壁			—	SS400

注記 *1 : 公称値を示す。

*2 : 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による地殻変動に伴い, 牡鹿半島全体で約1mの地盤沈下が発生していることを考慮した設計とし, 地盤沈下量を考慮した高さを示す。

以下の設備は，原子炉格納施設原子炉建屋機器搬出入口であり，内郭浸水防護設備として本工事計画で兼用とする。

原子炉建屋大物搬入口